

令和 6 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市勤労者ふれあいセンター	所管課	労働雇用課
所在地	岐阜市長良1029番地3		
指定管理者名	株式会社技研サービス 代表取締役 棚橋 泰之		
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	7,854,000円		
施設の設置目的	勤労者の福祉向上、心身の健康保持及び体力増強並びに市民の文化及び教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:1,369.72㎡ トレーニングルーム、ホール、研修室(3室)、会議室(2室)、和室(2室)、談話室		

●利用状況

		R6上半期	R5下半期	R5上半期	R4下半期	R4上半期
利用者数(単位:人)		9,561	8,160	8,754	7,720	7,703
各室稼働状況(%)	ホール	39.0	40.8	40.6	43.1	36.9
	研修室A	35.0	27.8	27.8	25.2	24.4
	研修室B	21.2	18.7	17.9	16.9	15.4
	研修室C	38.4	32.4	33.8	31.9	31.2
	会議室A	6.0	7.3	3.4	1.2	1.8
	会議室B	0.6	0.0	0.0	0.5	0.9
	談話室	0.4	1.1	0.6	0.2	0.7
	和室A	8.1	7.1	13.4	14.0	18.9
	和室B	3.8	0.9	3.2	1.6	2.9

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①使用許可基準等が遵守されており、適切な運用が行われている。 ②人員の配置は概ね適切である。業務を適切に遂行するため、随時業務会議を実施している。 ③ホームページやインスタ、広報ぎふを活用した広報活動を実施している。 ④アンケートボックスの設置と半期毎にアンケート調査をして、利用者からの意見聴取を行っている。 ⑤要望、苦情には適切に対応している。
自主事業	・2企画以上の自主事業の実施	◆ R6年度上半期講座実績 <ul style="list-style-type: none"> ゆるゆるフラメンコ:20人 ギター:45人 コーラス:132人 オカリナ:17人 体育教室:22人 土曜ピラティス:179人 はじめてのフラダンス:146人 かっさとテニスボール:32人 筋膜ストレッチ:101人 ボックスシェイプ:19人 体験ゆるゆるフラメンコ:7人 無料はじめてのスマホ体験:28人 サンライフふれあいサロン:10人 体験 初めての太極拳(木曜日):16人 ※ 参加人数合計:774人
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	①巡視点検を随時行い、適切な管理がされている。 ②日常清掃・定期清掃(6/10、9/9)が実施されている。 ③保守点検は適切に行われている。 <ul style="list-style-type: none"> 電気設備点検(4/10・6/5・8/7) 自動ドア点検(6/6・9/11) 空調設備点検(5/2) 消防設備点検(6/4)

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	・通常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕が実施されている。 ・職員による、駐車場補修・水漏れ修繕・草刈り
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等に基づき、適切に対応している。 ②非常時の対応策として消防訓練を実施するなど、適切な対応がとられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	ご意見箱の常設 半期に一度のアンケート調査を実施している。 ・実施期間 9月1日～9月29日 配布数 93名 回収数 73名
利用者アンケートの実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者の内訳としては、幅広い年代の方がサークルや講座に参加している。空手道場や学習ルームとしての利用については、10代の利用者が多い。50代、60代、70代の利用も多いため、簡単に出来る体操や、脳トレにもつながるような体操教室などを企画し実施していきたい。今後も健康増進や、介護予防効果が期待できる利用者ニーズに対応した教室を開催して、施設の利用促進に努める。 ●当施設を知ったきっかけは、知人からの紹介・広報ぎふが大半を占める。既存利用者への積極的な声掛けや、施設の季刊情報誌「サンライフ通信」の発行、またInstagramを積極的に活用して幅広い年代の方への施設周知に努める。 ●スタッフの接客、施設の美化については、非常に良い、もしくは良い評価が大半を占めていることから、今後も女性スタッフの特性を活かして、季節の飾りつけを充実し、利用者の方とのコミュニケーションツールにしていきたい。
利用者からの要望・苦情と対応・改善	<ul style="list-style-type: none"> ●レッスン室の鏡を増やしてほしい。 ⇒キャスター付の姿見があるため、必要な時にスタッフに声をかけていただく。 ●男子の洋式トイレが無くて不便口 ●男子のトイレが怖い口 ⇒洋式化への改修について、岐阜市へ要望する。 ●2Fの女子トイレが2つ洋式になって使いやすくなった ⇒その他の洋式化への改修についても、岐阜市へ要望する。 ●職員の方がどの方も雰囲気良く通いやすい。 ⇒今後も利用者の方に気持ちよくご利用いただけるように努めていく。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	S	S	S
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	S	S	S
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができていますか。	S	S	S
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
	区分評価					S
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業(共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	S	S	S
	利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A	
区分評価					A	
効率性	管理経費の削減が図られるものであること	管理経費削減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の削減が図られているか。	S	S	S
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	S	S	S
	区分評価					S
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	S	S	S
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	S	S	S
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	S	S	S
区分評価					S	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
	区分評価					S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>【通常の管理運営にかかる取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●館内チラシ、Instagram、広報ぎふを活用し、自主事業体験講座を充実させた。 ●体験ゆるゆるフラメンコ・体験初めての太極拳・体験初めてのスマホ教室を実施した。参加者には、施設パンフレット・トレーニングジムチラシ・自主事業チラシを配布し、実際に施設を案内してPRを行った。 ●ゆるゆるフラメンコを定期講座として立ち上げた。 ●引き続きトレーニングジムにトレーナー在中の日を設け、通常のジム指導に加えショートレックスプログラムを実施した。 ●スタッフによる、駐車場整備、水漏れ蛇口交換を実施した。 ●スタッフが講師となり、「サンライフ岐阜ふれあいサロン(筋トレ教室)」を開催し、地域の方とのコミュニケーションを図った。 ●「岐阜市アダプト・プログラム」を月に一度実施し、近隣道路の清掃を実施した。 ●地元老人会の清掃活動(奉仕の日)に、スタッフも一緒に参加した。 ●施設の季刊情報誌「サンライフ通信」を発行して、利用者への施設PRの充実を図った。 ●季節イベントの各種オブジェの展示を充実させ、利用者から非常に好評である。 ●Instagramを利用して、トレーニングジム紹介、講座の募集、講座紹介を実施した。 ●岐阜市役所からの要請に従いインターンシップを受け入れた。
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●厳しい情勢だが、利用料金額を増やす努力を望む。 <p>⇒現在、市と利用料金の値上げについて相談をしている。増額が既存利用者の減少につながらないよう努める。</p>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●定期的に、ボックスシェイプ教室を開催し、トレーニングジムへの利用を促し、利用者増に努める。 ●体験講座「己書」「太極拳(金)」「スマホ教室」を開催予定。また「スマホ教室」は、今回好評につき、下半期でも計画し、いろいろな年代の方に参加頂けるような魅力的な講座にする。 ●サンライフふれあいサロンを実施予定。多くの方にサンライフを知っていただく機会にしたい。 ●トレーニングジムに引き続きトレーナーを在中させ、ショートレックスプログラムを増やし、利用者増に努める。

●所管課の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・様々な媒体を活用した広報や利用者への積極的な声掛け、体験自主事業講座の開催など利用促進に向け努力している。また、令和6年度上半期は前年同期比で利用料金、利用者数が増加しており評価できる。 ・職員による水漏れの蛇口の交換や草刈りなどを実施し、管理経費縮減に努めており評価できる。 ・管理経費の削減に努めているが、最低賃金の上昇による人件費の増加、円安の影響による物価・光熱水費の上昇により、令和3年度の指定管理者公募時より管理経費が増加しているため、計画的な予算の施行が必要である。

●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数の促進、増加に向けて努力されているのが評価できる。 ・経費削減にも努めており、評価できる。 ・人件費の増加があるかもしれないが、引き続き経費削減に努めてほしい。
